

科目:ビジネス情報

対象:商業科 3年

## 今年度到達目標

・全商検定のビジネス文書検定・情報処理検定を中心に、電卓検定を含めて上級の合格を目指す。

## 定期テストの実施の有無

1学期中間 無 1学期期末 無 2学期中間 無 2学期期末 無

使用教材(主たるテキスト)  
ビジネス情報(東京法令)

使用副教材  
全商ビジネス文書検定問題集  
全商情報処理検定問題集  
全商珠算・電卓実務検定問題集

学期	教科単元	内容	AL
1 学 期	表計算ソフトウェアの活用 ビジネス計算 ビジネス文書	・6月の全商珠算・電卓実務検定1級 合格に向けての練習 ・7月の全商ビジネス文書検定1級 合格に向けての練習	○  ○
	表計算ソフトウェアの活用 ビジネス計算 ビジネス文書	・6月の全商珠算・電卓実務検定1級 合格に向けての練習 ・9月の全商情報処理検定に向けての 練習 ・7月の全商ビジネス文書検定1級 合格に向けての練習	○  ○  ○
2 学 期	表計算ソフトウェアの活用 ビジネス計算 ビジネス文書	・9月の全商情報処理検定に向けての 練習 ・11月の全商珠算・電卓実務検定1級 合格に向けての練習 ・11月の全商ビジネス文書検定1級 合格に向けての練習	○  ○  ○
	ビジネス計算 ビジネス文書 表計算ソフトウェアの活用	・11月の全商珠算・電卓実務検定1級 合格に向けての練習 ・11月の全商ビジネス文書検定1級 合格に向けての練習 ・1月の全商情報処理検定に向けての 練習	○  ○  ○
	冬休み		
3 学 期	表計算ソフトウェアの活用	・1月の全商情報処理検定に向けての 練習	○

※AL欄 : ○…アクティブラーニングを取り入れている。

科目:課題研究

対象:商業科 3年

今年度到達目標

- ・商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を身につける

定期テストの実施の有無

1学期中間 無 1学期期末 無 2学期中間 無 2学期期末 無

使用教材(主たるテキスト)

無し

使用副教材

無し

学期	教科単元	内容	AL	
1 学 期	①問題解決方法を学ぶ	・ブレインストーミング ・イントロプレスト ・コンセプトメイキング ・プロトタイピング ・因果関係	○ ○ ○ ○ ○	
	②プレゼンテーションの方法を学ぶ		○	
	中間試験			
	③コンセプトデザイン	・デザインの思考 ・プレスト	○ ○	
④コンセプトの決定	・全国高等学校デザイン選手権大会出場 (東北芸術大学) 第1次審査用書類提出	○		
期末試験 夏休み				
2 学 期	①コンセプトデザイン	・まとめと発表 ・プレゼンの確認	○ ○	
	②思考の持久力	・グループワーク	○	
	中間試験			
③解決策の完成	・パワーポイントを使用しながら発表準備	○		
④プレゼンテーション	・パワーポイントを使用しながら発表準備活用しながら、プレゼンを行う。	○		
期末試験 冬休み				
3 学 期	①年間のまとめ	・自分の将来の考え方を確認する	○	
学年末試験				

※AL欄 : ○・・・アクティブラーニングを取り入れている。

科目:経済活動と法

対象:商業科 3年

## 今年度到達目標

- ・経済社会における法の意義や役割について理解させる。
- ・自治問題に対する関心度や文章表現力を高める。

## 定期テストの実施の有無

1学期中間 有 1学期期末 有 2学期中間 有 2学期期末 有

使用教材(主たるテキスト)  
経済活動と法(実教出版)使用副教材  
なし

学期	教科単元	内容	AL
1 学 期	1章 経済社会と法	1.変化発展する経済社会と法	
	2章 権利・義務と財産権	1.権利・義務とその主体 2.物と財産権 3.知的財産権	
	中間試験		
	3章 財産権と契約 そしてその保護	1.財産権と契約 2.物の売買	○
期末試験 夏休み			
2 学 期	3章 財産権と契約 そしてその保護	3.物の貸借 4.契約によらない財産権の変動	
	4章 企業活動に関する法	1.企業活動の主体 2.営業活動の自由と制限 新聞記事発表	○
	中間試験		
	5章 取引に関する法	1.手形・小切手と法 2.金融取引 新聞記事発表	○
期末試験 冬休み			
3 学 期	6章 企業の責任と法	1.法令遵守 2.消費者と法 3.労働と法	○
	学年末試験		

※AL欄 : ○…アクティブラーニングを取り入れている。

科目: 広告と販売促進

対象: 商業科 3年

今年度到達目標

- ・ 販売促進活動の理解
- ・ 広告計画の手順と内容の理解
- ・ 広報の具体的活動の理解

定期テストの実施の有無

1学期中間 無      1学期期末 有      2学期中間 無      2学期期末 有      学年末 無

使用教材(主たるテキスト)

広告と販売促進(実教出版)

使用副教材

学期	教科単元	内容	AL
1 学 期	販売促進の概要  消費者行動の理解	販売促進とは 販売促進と消費者ニーズ 販売促進とブランド 説得と態度 効果的な説得 購買過程	
	中間試験		
	販売促進の戦略と具体的活動  広告の概要	販売促進の戦略 セールス・プロモーション 広告とは 広告の種類 広告の機能	○
期末試験      夏休み			
2 学 期	広告計画の手順と内容  広報の概要	広告計画とIMC 状況分析 広告コンセプト 広告効果測定 広報とは 広報の種類と役割 広報の仕事と組織	
	中間試験		
	広報の具体的活動  効果的な広報	商品広報 企業広報 効果的な広報の考え方 効果的な広報の方法	○ ○ ○ ○
期末試験      冬休み			
3 学 期	店舗の立地	店舗立地とは 立地の選定条件	

※AL欄 : ○・・・アクティブラーニングを取り入れている。

科目:財務会計Ⅱ

対象:商業科 3年

今年度到達目標

- ・全商簿記検定1級の合格を目標にする。合格者は、日商2級の合格を目指す。

定期テストの実施の有無

1学期中間 有    1学期期末 無    2学期中間 有    2学期期末 有    学年末 無

使用教材(主たるテキスト)

教科書 財務会計Ⅱ(実教出版)

使用副教材

完全段階式標準検定簿記問題集(会計1級)  
全商模擬試験問題集(会計1級)  
日商簿記2級模擬試験問題集

学期	教科単元	内容	AL
1 学期	◇6月の簿記検定会計1級の合格を目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業会計原則等の基礎習得</li> <li>・損益計算の意味と損益の区分</li> <li>・損益計算書の作成</li> <li>・財務諸表の作成</li> </ul>	○
	中間試験		
	◇全商簿記検定の会計1級の受験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務諸表の分析</li> <li>・練習問題の繰り返し学習</li> </ul>	○
期末試験 夏休み			
2 学期	◇日商2級の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電位記録債権・債務</li> <li>・クレジット売掛金</li> <li>・ソフトウェア</li> <li>・貸借対照表・損益計算書の作成</li> </ul>	○
	中間試験		
	◇全商簿記検定1級取得者は日商2級の学習	・11月の日商簿記検定を目標に模擬問題を反復学習	○
	◇全商簿記検定1級未取得者は全商1級の学習	・1月の全商簿記検定を目標に模擬問題を反復学習	○
期末試験 冬休み			
3 学期	◇全商簿記検定1級取得者は日商2級の学習	・2月の日商簿記検定を目標に模擬問題を反復学習	○
	◇全商簿記検定1級未取得者は全商1級の学習	・1月の全商簿記検定を目標に模擬問題を反復学習	○

※AL欄 : ○・・・アクティブラーニングを取り入れている。

科目:電子商取引

対象:商業科 3年

今年度到達目標

- ・電子商取引の内容の理解と画像処理の能力向上
- ・全商ビジネス検定1級の受験(文書のみ)文書作成の能力向上と検定取得
- ・その他の全商情報検定・電卓検定の上級の取得(希望者のみ)

定期テストの実施の有無

1学期中間 無      1学期期末 有      2学期中間 無      2学期期末 有      学年末 有

使用教材(主たるテキスト)

電子商取引(実教)

使用副教材

フォトタソフト PictBear(パソコン上で画像の編集)

学期	教科単元	内容	AL
1 学 期	第1章 情報通信技術の進歩とビジネス	1 ビジネスに変化 2 情報通信ネットワークの活用と課題	
	中間試験		
	第2章 コンテンツの作成	・全商ビジネス文書検定の受験 (1級文書) ・全商電卓検定の受験 (1級応用計算)	○ ○
期末試験      夏休み			
2 学 期	第2章 コンテンツの作成	・全商情報処理検定の受験(2級) 副教材使用により画像処理編集	○
	中間試験		
	第2章 コンテンツの作成	副教材使用により画像処理編集 ・全商電卓検定の受験(1級応用計算) ・全商ビジネス文書検定の受験 (1級文書)	○ ○
期末試験      冬休み			
3 学 期	第3章 ウェブデザインの作成	課題を与えてA4用紙に作成させる。 (高校入学から卒業まで)	○

※AL欄 : ○…アクティブラーニングを取り入れている。

科目:表現メディアの編集と表現

対象:商業・家庭科 3年

今年度到達目標

- ・データベースソフトAccessや、C言語コンパイラeasyIDECを用い、表現メディアの編集と表現に関する基礎的な知識と技術を習得させるとともに、実際に活用できるようにする。  
その際主体的にソフトを操作し、創造的な思考力や表現力などを学ばせる。

定期テストの実施の有無

1学期中間 無 1学期期末 無 2学期中間 無 2学期期末 無

使用教材(主たるテキスト)

30時間でマスターAccess2010(実教出版)

使用副教材

easyIDEC(コンパイラ)

学期	教科単元	内容	AL
1 学期	1. Accessの基本操作 ・データベースに関する知識 ・具体的な操作	・データベースに関する基礎知識 ・データの検索 ・選択フィルターの利用 ・フォームフィルターの利用 ・レコードの並べ替え ・データの印刷	○ ○ ○ ○ ○
	2. データベースのデータ編集	・ExcelのデータをAccessに読み込む ・テーブルにレコード、フィールドを追加 ・画像データの入力 ・フォームの活用 ・選択クエリの利用 ・テーブルの集計	○ ○ ○ ○ ○ ○
期末試験 夏休み			
2 学期	1. アルゴリズムの基礎	・アルゴリズムの基本要素 ・処理手順の図式化	○
	2. プログラムの基礎	・いろいろなプログラム文 ・基本的な命令文	○ ○
中間試験			
	3. プログラミング	・基本制御構造 ・練習問題を中心に様々な応用プログラムを組む	○
期末試験 冬休み			
3 学期	3. プログラミング	・練習問題を中心に様々な応用プログラムを組む	○
学年末試験			

※AL欄 : ○…アクティブラーニングを取り入れている。